



水のひびき

君にも守れるものがある!! 消防団員募集



全団員分列行進

消防団とは、自分の職業を持ちながら、「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛精神のもと、地域防災の要として災害から人命・財産を守り続けてきた、歴史ある組織です。

火災・風水害などの災害が発生した時には、常備消防署と連携し、迅速な消火・救出活動を行い、平時は、地域での火災予防活動やそのための教育・訓練などを行っています。

わたしたちの住むまちも、近年は、生活環境の変化に伴い、災害形態が複雑多様化・大規模化の傾向にあります。このような中で、地域に最も身近な防災機関である消防団の活動は、ますます重要になっています。

「自分たちのまちを自分たちで守りたい」そんな思いがあれば、消防団に入団できます。あなたも地域防災の要となる消防団員として私たちと共に活動してみませんか。

(文・入西1 梶田 貴志)

問合わせ先

坂戸・鶴ヶ島消防組合庶務課
電話281-3118 内線234

お気軽に
ご連絡ください



全消防車一斉放水



消防ポンプ車操法大会



救出救助搬送訓練

平成27年度 新入団員紹介



所属：坂戸分団 第2部
氏名：鶴間 瑞基 (19)
職業：学生 趣味：読書

Q：入団してからこれまでで、厳しかったことは何ですか？

A：放水訓練では腕が辛く、しかし実際の火災では終了時間がないと先輩に教えられ、厳しいことだと思いました。

Q：これからの抱負を教えてください。

A：一日一歩しっかりと進歩し、一日でも早く消防団の一員として義務を果たせるようになります。



所属：女性部
氏名：霞田 千晴 (24)
職業：フィットネスコーチ 趣味：買い物

Q：入団のキッカケは何ですか？

A：知人に誘われ、女性部のPRDVDを見て楽しそうで是非やってみたくと思いました。

Q：入団してからこれまでで、良かったことは何ですか？

A：人として、素敵だなー！と思える先輩たちと出会えたことが良かったです。



所属：大家分団 第3部
氏名：長井 謙兒 (37)
職業：保育士 趣味：野球

Q：入団のキッカケは何ですか？

A：東日本大震災がキッカケで入りたかったところ、諏訪祭りで声をかけていただきました。

Q：これからの抱負を教えてください。

A：今はまだ経験が少なく、何の貢献もしていませんが、早く貢献できるように頑張ります。



所属：坂戸分団 第1部
氏名：小峰 慧 (25)
職業：市役所職員 趣味：楽器演奏

Q：入団してからこれまでで、楽しかった事は何ですか？

A：練習が終わった後の飲み会は、楽しい話を中心にマジメな話もでき、とても楽しいです。

Q：これからの抱負を教えてください。

A：これまで先輩方から受けた指導を糧に、地域の消防団員として、より成長できればと思います。



消防出初め式

平成28年1月10日(日)、雲一つない快晴のなか千代田公園にて、坂戸・鶴ヶ島消防組合消防出初め式が挙行され、多数の御来賓や地域の方々にご参加いただきました。

消防出初め式は消防団員の新春恒例行事のみならず、地域全体の年頭式としての役割も担っています。

開会式では、総指揮者である真仁田副団長号令の下、消防団及びその他参加団体は、管理者から観閲を受け、気を引き締めました。

引き続き行われた全団員と全消防車両による分列行進では、一糸乱れぬ動きによる数々の所作に、沿道から歓声上がるほどでした。

また、今回の出初め式では、例年行われている古式腕用ポンプ(手漕ぎポンプ)操作に加え、現代のポンプ車操作を、約10年ぶりに披露しました。



多数の観覧者が見守る中、平成26年度操法大会において優秀な成績を収めた入西1部、勝呂1部の精鋭達がポンプ車操作を行いました。内容は日頃の訓練成果を思わせる完成度であり、今年行われる操法大会の良い前哨戦となりました。

その後、筒髪入れずに行われた、古式腕用ポンプ操作は勇ましい掛け声とともに水が汲みあがる様がまさに圧巻であり、会場を大いに沸かせました。

今年の出初め式では、新旧の送水方式を比べることもでき、これまでの歴史ある消防団の歩みを感じることができました。

出初め式は歓声のうちに閉会を迎え、地域の皆様には、この式を通じ消防団の存在を広く認知していただき、また我々団員は、これから始まる1年の消防活動に思いを馳せました。
(文・勝呂2 石川達也)

総合防災訓練

平成27年9月6日(日)、坂戸市立南小学校にて坂戸市民総合防災訓練が実施されました。不測の大規模地震災害に備え、自主防災組織・災害時応援協定締結先との連携強化を目的とし、各種訓練を行いました。



今回は、新たな試みとして児童引渡訓練(学校行事)が同日に実施されたため、地域住民及び、関係機関との協働はもとより、たくさんの児童と保護者の皆さんに参加していただき一体感を持った訓練となりました。

消防団は、全分団で管轄内を警戒する初動訓練からはじまり、主会場となる坂戸市立南小学校で様々な訓練を行いました。管轄消防団・消防署が、市民に訓練用水消火器を体験していただく初期消火訓練。多機能部隊が倒壊家屋からの負傷者をパルやジャッキ等を使い救出した救助訓練の展示。坂戸市消防団女性部指導の下、看護学生が家庭用品を使用して行った市民に対する応急手当訓練。管轄消防団・消防署及び女性部が毛布を使い、簡易担架の作り方を市民に体験していただいた要救助者搬送訓練。終盤には、小学生や参加市民が見守る中、校舎の火災発生を想定し、建物への一斉放水を行った消火訓練。

また、防災ヘリコプターの出場もあり、張り詰めた緊張感のなか校舎屋上にいる要救助者の救出救助訓練も行われました。

子ども達の真剣なまなざしや率直な質問に応えようと、私たち消防団員も自然と熱が入り、質の高い訓練を皆様に体験していただく事が出来ました。今後もこのような防災訓練等を通じ、知識や技術を未来の担い手たちに繋いでいきたいです。
(文・坂戸1 原口 智行)



消防特別点検

平成27年11月8日(日)立冬の冷たい雨が降る中、坂戸中学校にて坂戸・鶴ヶ島消防組合消防特別点検が執り行われました。例年では坂戸市民総合運動公園第1多目的グラウンドで人員服装規律点検・機械器具点検・分列行進を行い、高麗川北坂戸橋上流左岸に移動しての放水試験となりますが、雨天の為、体育館にて表彰伝達式の実施となりました。

市民の皆様にお見せできなかったのは非常に残念でしたが、いつ起こるかわからない地震や大きな災害に備え、組織として一層安全で安心な地域づくりに取り組む決意を新たにしました。(文・三芳野1 鎌田 高弘)



おとうさんといつしよ!

(撮影・三芳野分団 松本 吉正)

(撮影・勝呂2 石川 達也)

三芳野分団第3部

鹿又 謙一 団員
有子 夫人
かななちゃん
あやなちゃん
彩奈ちゃん
そつげ 創介くん



勝呂分団第1部

小川 卓也 団員
茉由 夫人
りょうた 稜太くん
ゆり 夕莉ちゃん



平成28年度

消防団年間行事

4月 辞令交付式
新人団員、退団者、役職異動等の任命を行う行事です。

6月 消防操法大会
消防団員による、ポンプ車の操作技術を競う大会です。

9月 坂戸市民総合防災訓練
大規模災害に備え、地域との合同訓練を行います。

10月 車両特別整備
各部に配備されているポンプ車を一斉点検します。

よさいい警備
安心安全に祭りを楽しんでいただくため警備を行います。

11月 秋季全国火災予防運動
火災期を迎え全国の消防団員が防火啓発活動を行います。

特別点検
全消防団員が管理者立会いの下、人員、服装、規律等について点検を受けます。

12月 歳末特別警戒
慌しい年末に、市民の皆様が安心して新年を迎えられるよう、市内全域を巡回します。

1月 消防出初め式
手漕ぎポンプを使い放水等を披露する伝統ある行事です。

3月 春季全国火災予防運動
秋、歳末から引き続き、火災予防を呼びかけます。

消防演習
大規模災害を想定し、消火活動等を行なう合同演習です。